

【めざす児童像】夢いっぱい 笑顔輝く 東向小の子供 ◎かしこい子 ◎やさしい子 ◎きたえる子

たけのこ

第9号 令和8年10月15日発行

富谷市立東向陽台小学校

校長 丹野 哲也

児童数 664名



後期始業式 ～10月15日(木)～

今回は「竹」の話がありました。「竹は、風が吹くと優しく揺れて、さやさやと心地よい音がします。その一方でぴいんとまっすぐ上に伸び、折れにくい強さとたくましさがあります。東向小児童のみなさんには、竹のように優しく思いやりがあり、正しいことをやり抜く強い人間になってほしいと思います。」という内容でした。子供たちは、まっすぐに伸びる竹の姿、しなやかに揺れる竹の様子をじっと見つめながら、それぞれに話の内容を受けとめているようでした。体育館の後ろの壁には、「やさしく」と「つよく」の2つの大きなメッセージが掲げられています。さらに、学校だよりのタイトルは「たけのこ」、本校の児童会は「たけのこ児童会」、開校以来、子供たちに寄せる思いは同じなのかもしれません。



「後期の目標」の発表は、2、4、6年生が担当でした。3人の代表児童は、それぞれに前期の反省をふまえた素敵な目標を立てていました。すばらしい発表に、全校児童が集中して話を聞き、発表後には大きな拍手を送っていました。

友達のがんばりをしっかり認めて賞賛できること…これも本校児童のよいところです。児童全員が新しい気持ちでめあてを定め、自分らしく充実した学校生活



をおくれるように指導、支援して参りたいと思います。

式の後には、生活指導のお話がありました。1つ目は「友達を大切にしよう」です。いじめゼロはもとより、人を傷つけるククク言葉をなくし、人を温かい気持ちにさせるふわふわ言葉で学校中をいっぱいにしようというものでした。2つ目は「自分で考え、安全に過ごそう」です。交通ルールや公園などのマナーをはじめ、暗くなるのが早くなるこれからの時期に時間のルールを守って家に帰ることなども当てはまります。よく考えて行動し、自分や友達の命を守ったり、けがや事故を防いだりしましょう…という内容です。全校児童が立派な態度で話を聞くことができました。

なお、秋休み中に大きな事故やけがはありませんでした。各ご家庭のご協力に感謝いたします。今後も、家庭と地域と学校、力を合わせて子供たちの健全育成を叶えて参りましょう。

